

ストリングトレーサ (SPST-A2) 本体ソフトウェア更新手順書

1. はじめに

本手順書は、ストリングトレーサ SPST-A2 の本体ソフトウェアを下記バージョンに更新する際の手順について説明します。

・ SPST-A2 ⇒ Ver.1.20

1.1. ご使用機種の判別について

今回の更新ソフトは SPST-A2 用です。SPST-A 及び SPST-A1 等、異なる機種のソフトウェアを使用し誤って更新した場合、製品の定格と異なる動作を行う場合があります。安全上、異なる機種の本体ソフトを使用した更新は行わないでください。

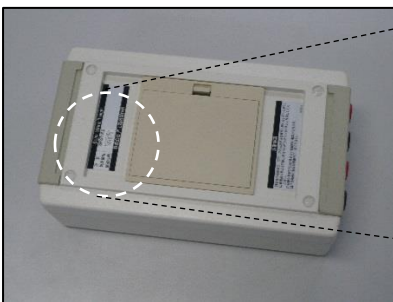
なお、今回の更新以降は誤更新防止機能が実装されます。

お使いのストリングトレーサが対象機種の SPST-A2 であるか判別ポイントを以下に記載します。

・ SPST-A2



- ・ 本体背面の銘板にて形式を確認(写真参照)
- ・ パネル銘板(液晶画面部)の色が橙色
- ・ 測定用チャンネル数は2チャンネル



形式末尾が“A2”になっていること。
“A”、“A1”の場合は対象外。

1.2. 準備するもの

- ・ ストリングトレーサ SPST-A2 本体
- ・ SD カード (2GB 以下)
- ・ パソコン (Windows7 以上推奨)
- ・ SD カードリーダー (パソコンに SD カードスロットが無い場合)
- ・ 付属の AC アダプタ
- ・ 単三アルカリ電池×4 本 (作業時は AC アダプタからの電源供給と電池使用の併用を推奨)

2. 確認事項

更新を行う前に、以下の事項について必ずご確認をお願いします。
誤った操作を行った場合、一部データの消失などの恐れがあります。

2.1. SPST-A2 本体での STC 変換機能をご利用のお客様へ（重要）

Ver1.10 及びそれ以前のソフトをお使いの場合、Ver1.20 以降のバージョンへ更新を行う際に SPST-A2 本体に保存している STC 変換特性値が初期化されます。

お使いの SPST-A2 本体に STC 変換特性値を保存されている場合、バージョンの更新を行う前に必ず、以下の手順に沿ってバックアップを行って頂きますようお願いいたします。

※本機能をご使用になられていないお客様はバックアップを行う必要はありません。

「3. ソフトウェアの更新手順」へお進みください。

(1) SD カードの用意

本体ソフトウェアの更新及びバックアップを行う際は、SD カードが必要です。

SD カードをご用意いただき、以下に記載するバックアップ作業を行った後は

「3. ソフトウェアの更新手順」でも必ずこの SD カードをご使用ください。

(2) バックアップファイルの作成

本体起動後、機器設定画面から STC 変換特性値画面へ移行します。

任意の番号（未使用番号の使用を推奨します）を選択し、モジュール特記の欄に文字を入力します。

（この文字は後で使用しますので書き留めておいてください）

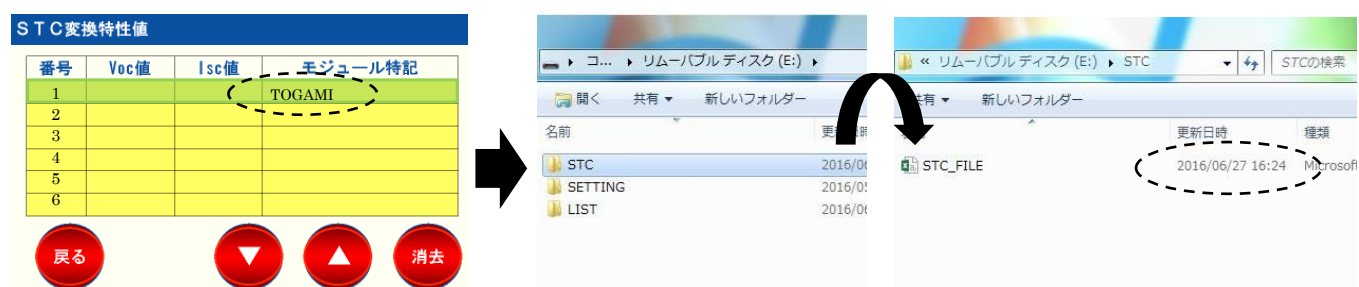
ここでは例として、「TOGAMI」を入力します。



(3) バックアップファイルの確認

ファイル一覧の画面にて、モジュール特記の反映を確認後、SD カードをパソコン（または SD カードリーダー）に挿入し、SD カードの該当ドライブを開きます。

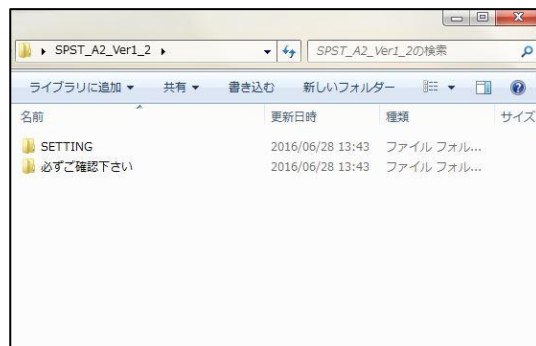
「STC」のフォルダに作成されている「STC_FILE」の保存日時が正しいことを確認し、「ハードウェアの安全な取り外し」から SD カードを取り外します。



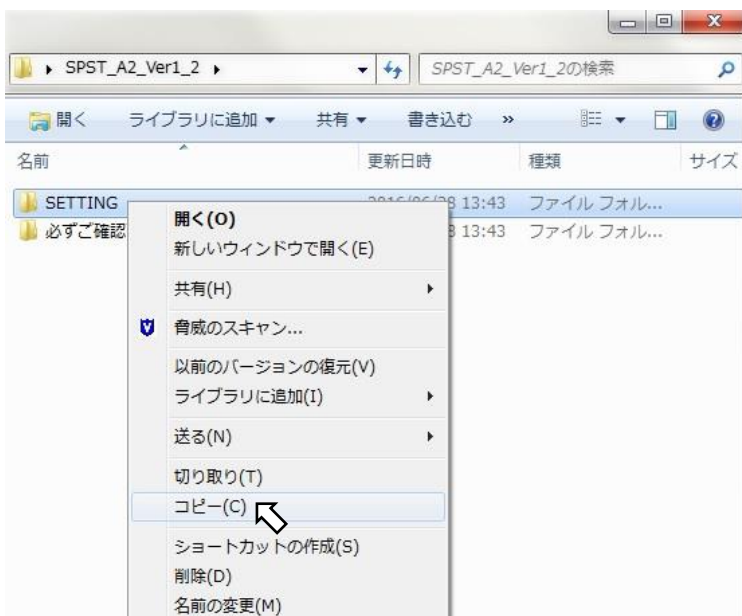
以上でバックアップ作業は完了です。
「3. ソフトウェア更新手順」に進んでください。

3. ソフトウェア更新手順

(1) 弊社ホームページより、本体ソフトウェアをダウンロードし、圧縮ファイルの内容物を全て展開します。



(2) 展開物の中から「SETTING」フォルダを選択し、コピーします。



- (3) SD カードをパソコン（もしくは SD カードリーダー）に挿入し、SD カードドライブを開いて「SETTING」を貼り付けます。（警告が出てもし書きコピーを行ってください）

※注意

「2. 確認事項」にてバックアップを行われたお客様は、必ずその際に使用した SD カードに貼り付けを行ってください。



- (4) SD カードを SPST-A2 本体に挿入後、本体を起動し、ソフトウェア更新を実行します。

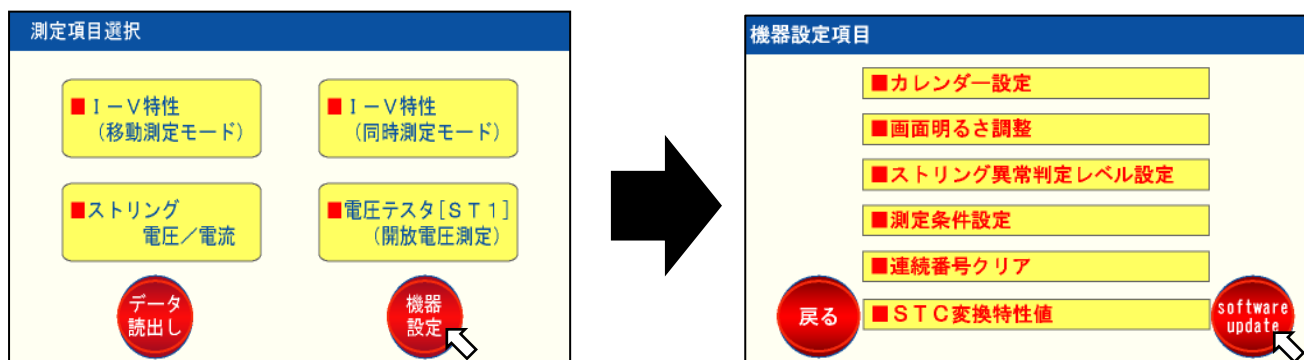
※ソフト更新中は以下の点にご注意ください。

更新に失敗すると、動作不能となり修理が必要となる場合があります。

- ・絶対に SD カードを抜かないでください。
- ・絶対に電源を切らないでください。（付属の AC アダプタと電池からの電源供給の併用を推奨します）

※「2. 確認事項」に該当するお客様について

バックアップファイルを作成しないまま更新を実行された場合、本体内に保存されている STC 変換特性値が初期化されます。確実にバックアップファイルの作成を行ってください。



- (5) 更新終了後、一度本体の電源を切り、再起動します。
起動時のロゴ画面にて、【Ver1.20.a2】が表示されれば、更新完了です。



- (6) バックアップファイル読み込みの確認

「2. 確認事項」にてバックアップを行われた場合、更新の完了後、再度 STC 変換特性値のファイル一覧画面を確認し、2 項 (2) で入力したモジュール特記の文字が更新後も変更されていないことを確認してください。

STC変換特性値			
番号	Voc値	Isc値	モジュール特記
1			(TOGAMI)
2			
3			
4			
5			
6			

戻る ▼ ▲ 消去

以上で更新作業は完了です。